

みたけの杜

1月20日は1年を24に分けた二十四節気の『大寒』です。寒さが大きいと書くので、1年の中でも1番寒い時期のことをいいます。大雪が降ったり、道路がツルツルになったりすることもあるかもしれません。今から約120年前ほどの昔の話ではありますが、この時期に北海道の旭川市というところでマイナス41℃となったことが記録として残っているそうです。この時期の水は1年の中で1番ばい菌が少ないと言われており、長い時間をかけて仕込みをする醤油、味噌、お酒などは大寒の時期の水を使って作っていたそうです。大寒は二十四節気の最後ですので次に来るのは立春です。まだまだ冬は長いですが、日差しの温かさを感じる日が増えるかもしれません。